



平成22年10月28日

各 位

上場会社名 株式会社 エイジア  
 代表者 代表取締役 美濃 和男  
 (コード番号 2352)  
 問合せ先責任者 専務取締役 中西 康治  
 (TEL 03-6672-6788)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	300	10	10	10	1,075.50
今回発表予想(B)	325	52	52	50	5,446.39
増減額(B-A)	25	42	42	40	
増減率(%)	8.4	425.6	428.2	406.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	255	8	9	8	843.28

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	600	40	40	40	4,302.00
今回発表予想(B)	615	65	65	65	6,990.75
増減額(B-A)	15	25	25	25	
増減率(%)	2.5	62.5	62.5	62.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	594	56	56	47	4,647.30

修正の理由

#### 1. 平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正

売上高につきましては、主力のアプリケーション開発事業において、比較的大型の案件を受注できたこと、および第3四半期以降の案件が前倒しで受注できたことなどにより、当初予想を上回る見通しとなりました。

営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、利益率の高いアプリケーション開発事業の売上高が当初予想を上回る見込みであること、受託開発の内製化を進め外注費の抑制を図ったこと、および保守的に見積もっていた経費が想定よりも低めに推移したことなどから、当初予想を上回る見通しとなりました。

#### 2. 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正

売上高につきましては、第2四半期累計期間の売上高が当初予想を上回ったこと、第3四半期以降に売上を見込んでいた案件の一部が第2四半期累計期間に計上されていることなどを踏まえ、当初予想の600百万円を615百万円に修正いたします。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、売上高の上方修正を受け、当初予想を上回る見通しです。これを機に、将来に向け、研究開発要員の増強、広告宣伝の強化を図る方針です。これらを鑑み、当初予想の40百万円を65百万円に修正いたします。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上